|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ドキュメント名称 | | システム名称 | 作成日付 | 担当者 |
| **現状分析調査表** | | 入出庫管理システム | 2018年4月1日 | 大阪　太郎 |
| ①  ②  ③  ④  ⑤  ⑥  ⑦  ⑧ | 入庫管理  １．発注状況確認後、入庫処理をする。  ２．発注を行った商品のみを入庫処理する。  会員管理  １．お客様の情報を登録・更新する。  ２．購入履歴の一覧を表示する。  ３．会員情報を入力することにより、会員情報を表示する。  注文管理  １．お客様からの注文を登録・更新する。  ２．会員情報を入力することにより、注文状況を表示する。  ３．在庫状況を確認し、必要であれば発注処理を行う。  出庫管理  １．注文情報を入力することにより、注文情報が表示され出庫済み処理を行う。  ２．お客様からの注文に対して、出庫されていない一覧を表示する。  在庫管理  １．商品情報を入力することにより、現状の在庫状況を表示する。  ２．安全在庫数を下回っている商品の一覧を表示する。  ３．月末に在庫状況一覧を作成する。  商品管理  １．取扱商品の情報を登録、更新などを行う。  ２．入庫先別の商品一覧を表示する。  ３．一部の商品名からでも商品を検索できる。  ４．商品によって入庫先は異なる。  発注管理  １．商品情報を入力することにより、発注に必要な情報を取得する。  ２．商品情報を入力することにより、発注状況を表示する。  ３．入庫していない商品の一覧を表示する。  ４．商品の発注に反映させるため、人気商品を把握したい。  売上管理  １．売上状況を確認したい期間を入力することにより、売上表を作成する。  ２．お客様ごとの購入状況のランキングを作成する。  ３．日別・週別・月別の売上表を作成する。 | | ・発注状況などと突き合わせを行うには、商品を一意に識別する必要がある。現状の入庫一覧に商品番号を追加する必要がある。  ・入庫を一意に管理するため、現状の入庫一覧に入庫番号を追加する必要がある。  ・仕入価格は、商品管理で行う。  ・入庫処理時に発注一覧の入庫日を設定する必要あり。  ・入庫一覧を表示する。  ・新規のお客様を登録するにあたり、同姓同名を考え会員番号が必要である。  ・お客様の購入履歴は注文状況から確認する。  　そのため、注文一覧が必要となる。  ・出庫一覧に出庫先として会員番号を追加する必要がある。  ・会員一覧を表示する。  ・注文を一意に識別するため、注文一覧に注文番号を追加する必要がる。  ・注文者が氏名となっているため、会員番号で管理する。  ・出庫日は、出庫処理がされた際に入力する。  ・注文に対して、在庫不足となるときは発注処理を行う。  ・会員番号にて、注文一覧から過去の注文を一覧表示する。  ・注文一覧を表示する。  ・出庫処理がされた場合、注文一覧の出庫日を入力する。  ・注文一覧より、出庫日が未入力のものを未出庫として表示する。  ・出庫一覧を表示する。  ・在庫状況は「当月入庫累積＋前回棚卸在庫－当月出庫累積」から求める。  ・在庫数量が安全在庫数を下回っている場合に商品の一覧を表示する。  ・在庫単価は、仕入価格である。仕入れ価格は変動がないものとする。  ・在庫一覧を表示する。  ・商品を一意に管理するため、商品番号を追加する。  ・入庫先は、複数存在するため商品ごとに入庫先を明記する必要性がる。  ・入庫先を指定することにより、入庫先が一致する商品の一覧を表示する。  ・商品検索にあたり、商品名の一部から検索できるようにする。  ・業務効率の一環として、商品の分類などからも検索できるように商品情報に分類を追加する。  ・商品一覧を表示する。  ・発注時、商品番号を入力することで発注に必要な情報を取得する。  ・発注を一意に識別するため、発注番号を追加する。  ・発注時の入庫日は空白であり、入庫時に入庫日が設定される。  ・商品番号から過去の発注状況を表示する。  ・入庫日が設定されていないものを未入庫として表示する。  ・検索期間を設定し、注文一覧から注文数に応じて人気のある商品の一覧をランキング形式で表示する。  ・発注一覧を表示する。  ・売上期間を指定し、あてはまる期間を売上表として表示する。  ・売上は、出庫の販売価格から入庫の仕入価格を差し引いた金額である。  ・売上明細として、出庫状況と入庫状況をわかるように表示する。  ・指定された期間のお客様の購入状況を注文一覧を利用して、ランキング形式で表示する。  ・売上一覧を表示する。 | |